

事務連絡  
令和6年4月23日

豚分別促進費申請予定事業者 各位

一般社団法人日本畜産副産物協会  
(担当：武士)  
03-5846-9729

### 令和6年度牛たん白質確認検査のご案内

日頃から、牛せき柱の適正管理推進事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
さっそくですが、別紙のとおり令和6年度牛たん白質確認検査のご案内をお送りいたします。  
特別料金で受けられる期間が決まっていますので、期間にご留意いただき、ぜひご利用ください。

また、豚分別促進費申請にあたって提出いただく豚原料供給管理票ですが、以下のとおり検査のついでに用意されることをお勧めいたします。

- ① 原則として、牛たん白質確認検査のためのサンプリング実施日のものとなります。
- ② 検体を採った日の豚原料供給管理票の控えをご用意ください。

分析依頼書の検体名欄 

月	日	採材豚肉
---	---	------

 に、検体の採材月日を、確実に記入してください。

# 牛たん白質確認検査の御案内

牛せき柱適正管理等推進事業（牛枝肉1頭当たり300円の豚分別促進費の交付事業）の交付申請に当たっては、上期、下期のそれぞれの時期に1回以上、民間検査機関等に委託して牛たん白質確認検査を行い、検査機関が発行する陰性であることの証明書を提出する必要があります。

委託する検査機関は、牛たん白質確認検査が可能な機関であれば、どこでもかまいませんが一般社団法人日本科学飼料協会の御好意により、下記の期間において、一般社団法人日本畜産副産物協会取扱いとして複数の検体を取りまとめて検査することにより、特別料金にて検査を受付けていただけることとなっておりますのでお知らせします。

## 記

- 1 検査の受付期間（この期間外に検体が到着した場合は、通常料金での受付になります。）  
令和6年度上期（5月～9月）分 令和6年7月16日～7月29日に必着  
令和6年度下期（10月～3月）分 令和7年1月14日～1月24日に必着  
（試験結果の通知日は、受付期間終了日の約2週間後となります。）
- 2 検体送付先  
一般社団法人日本科学飼料協会 科学飼料研究センター（担当：原田）  
〒286-0133 千葉県成田市吉倉821  
電話 0476-35-0411 ファックス 0476-35-0557
- 3 検査料金  
ELISA検査 1検体当たり 20,350円（税込）（通常料金：1検体当たり44,000円）  
（配合飼料や肉骨粉中の牛由来のたん白質の検査に適しています。）

なお、PCR検査（飼料、飼料原料中の牛由来の遺伝子検査に適しています。）を希望する場合は、1検体当たり 25,300円（税込）（通常料金：1検体当たり27,500円）となります。

## 検体のサンプリング方法及び送付の注意事項

### ●サンプリング方法

- ・ 豚肉の採取や保管の際に、他の畜産物と接触しないようにする。
- ・ ポリ、ビニール等の手袋をつけて汚染のないように注意して採取する。
- ・ まな板や包丁は豚専用のものを使用する。（水による洗浄では牛たん白質は除去できません。）
- ・ 豚肉の採取量は赤身中心に約500gとする。（骨を含まないこと。脂身での検査はできません。）
- ・ 採取した豚肉を入れたビニール袋に「自社名」のほか、「日本畜産副産物協会取扱い」と記入する。**注：「日本畜産副産物協会取扱い」の記入がないと通常料金での受付となります。**

### ●送付方法

- ・ **必ず検査依頼書（別紙）に該当事項を記入して希望検査項目に○を付し、事前にFAXするかコピーして検体に同封して送付する。**
- ・ 検体は送付までの間は冷凍庫（-20℃以下）で保管し、冷凍クール便を用いて発送する。

### 問合せ先

一般社団法人日本畜産副産物協会 担当：武士  
tel 03-5846-9729

一般社団法人日本科学飼料協会 担当：原田  
tel 0476-35-0411

試験コード番号 (弊会記入欄)	
--------------------	--

受付日 (弊会記入欄)		ページ数	1 ページ
----------------	--	------	-------

# 分析試験申込書

整理番号
------

太枠内の必要事項をご記入ください。

申込日	年 月 日	下記の会社名が、報告書の宛名となります。	
会社名		TEL	
所属部署		FAX	
担当者	(フリガナ) 様	E-mail	
住所	〒	試料の返却	<input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 要 着払いにて返却します

特記事項 (ご希望等、何かございましたら、ご記入ください)

## 日本副産物協会取扱い

同じ分析項目で複数の試料を分析依頼される場合は、分析項目の選択と分析試料名一覧を添付してお申し込みいただけます。エクセルやワードで作った文書を添付いただくことも可能です。ご希望の分析項目が記載されていない場合は、お問い合わせください。至急分析でのご依頼の場合の分析料金は、通常料金の5割増しとなります。

分析試料点数	合計	1点
--------	----	----

試料 項目 1	試料名	月 日 採材豚肉		至急分析	必要な場合は <input type="radio"/>
	動物由来たん白質	<b>ELISAかPCRをOで囲んでください。</b>			
		PCR	<input type="checkbox"/> ほ乳動物 <input type="checkbox"/> 反すう動物 <input type="checkbox"/> 牛 <input type="checkbox"/> 豚 <input type="checkbox"/> 家きん <input type="checkbox"/> 魚介類 <input type="checkbox"/> 乳(卵)製品除去処理あり		
	ELISA	<input type="checkbox"/> 牛 <input type="checkbox"/> 反すう動物 <input type="checkbox"/> 豚 <input type="checkbox"/> 家きん <input type="checkbox"/> 顕微鏡鑑定			
	一般成分等	<input type="checkbox"/> 水分 <input type="checkbox"/> 粗たん白質 <input type="checkbox"/> 粗脂肪 <input type="checkbox"/> 粗繊維 <input type="checkbox"/> 粗灰分 <input type="checkbox"/> 総エネルギー(カロリー)			
	デタージェント繊維分析	<input type="checkbox"/> 酸性デタージェント繊維(ADF)(灰分:含む・除く) <input type="checkbox"/> 中性デタージェント繊維(NDF)(灰分:含む・除く、アミラーゼ処理*:有・無) *でんぷんを多く含む検体について、アミラーゼ処理無でご依頼頂いた場合、分析不可能となる場合があります。			
	微生物	<input type="checkbox"/> サルモネラ(定性)	消化試験指示物質	<input type="checkbox"/> 酸化クロム <input type="checkbox"/> 酸不溶性灰分(AIA)	
	有害物質	かび毒	<input type="checkbox"/> アフラトキシンB1 <input type="checkbox"/> ゼアラレノン <input type="checkbox"/> デオキシニバレノール <input type="checkbox"/> その他( )		
		重金属	<input type="checkbox"/> カドミウム <input type="checkbox"/> 水銀 <input type="checkbox"/> 鉛 <input type="checkbox"/> ヒ素		<input type="checkbox"/> メラミン
	試料に関する注意事項、ご要望等(原材料、添加物の有無等の情報提供、取り扱い時の注意等があれば、記入をお願いします)				